

- (1) 同志社女子大学を志望校・受験校と決めた理由。

自分が興味のある学部と充実した授業内容にとっても魅力を感じました。

そしてオープンキャンパスで接した優しい生徒さんと先生方、学校の雰囲気にも惹かれて志望校に決めました。

- (2) 一般入試対策としての受験勉強の進め方について。

〔1学期〕

簡単な問題集などをたくさん解くようにして、自分の苦手な部分を見つけながら基礎を固めることを意識して勉強を進めていました。

また、この頃から英単語や古文単語集を毎日見ること習慣化しました。

〔夏休み〕

問題集に合わせて過去問題を解き始めるようになりまし。

つまづいた問題は都度基礎問題に戻って見直し、

その繰り返しをしていました。

夏休みということもあり、早寝早起きの生活リズムが崩れないように気を付けました。

〔2学期～入試直前〕

塾から出される課題と並行しながらとにかく過去問題を解きました。

塾での授業と過去問題をリンクさせながら進めて、

より理解度を深めることを意識していました。

入試直前は本番と同じ時間割りで過去問題を解いたりして

長い試験時間に体を慣らしたりしていました。

- (3) この一年間の受験生活において、受験勉強と高校の行事やクラブ活動の両立、健康面での注意、テレビやスマートフォン等との付き合い方、スランプとその対処法について。

学校の行事では特に文化祭の準備に時間を思ったより取られて焦りましたが、

行事と勉強は切り替えて楽しむようにしました。

友達が「ストレスでよく体調を崩していたので」適度にリラックスする時間を取ることが

とても大切だと思いました。

スマートフォンの中で設定できる休止時間やアプリごとに使用時間を制限する機能が

すごく便利だ、なので活用することをおすすめしたいです。

- (4) 受験を終えて、受験生のみなさんへのメッセージ。

過去問題や模試の判定結果に一喜一憂せず、

もう少し落ち着いていればよかったなと自分自身を振り返ると思います。

最後まで諦めずに積み重ねることで結果はついてきます。頑張ってください。